

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/09/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.25	0.06
JPY/THB	0.2156	0.0005
USD/JPY	149.49	-0.31
EUR/THB	37.74	0.17
EUR/USD	1.1703	0.0037
USD/CNH	7.144	-0.002
SGD/THB	24.97	0.07
AUD/THB	21.11	0.03
USD/INR	88.72	0.04
USD Index	98.15	-0.40

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.258	0.047
10Y (THB)	1.469	0.056
5Y (USD)	3.765	0.005
10Y (USD)	4.176	0.006

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,776.2	37.5
WTI (Oil)	65.72	0.74
Copper	10,181.5	-78.0

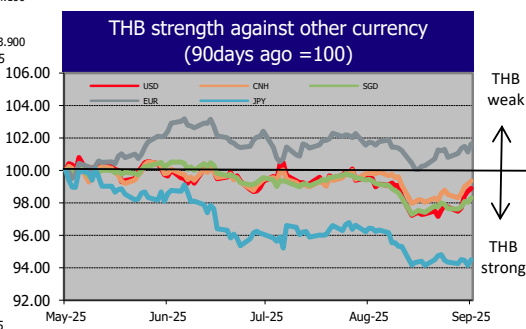
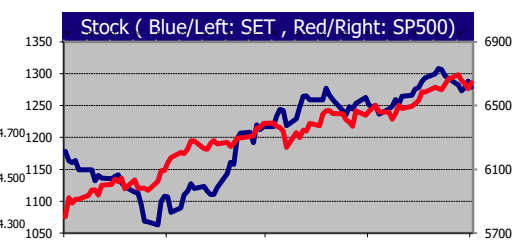
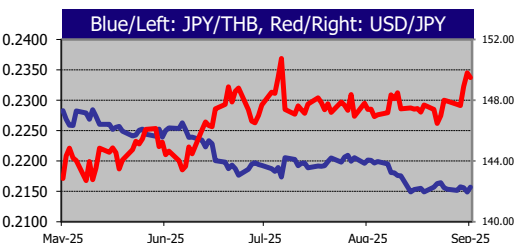
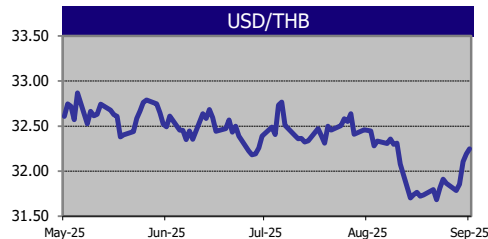
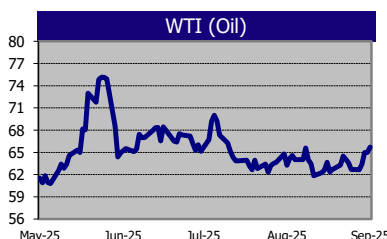
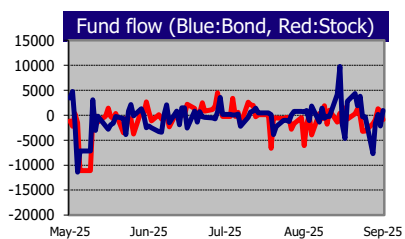
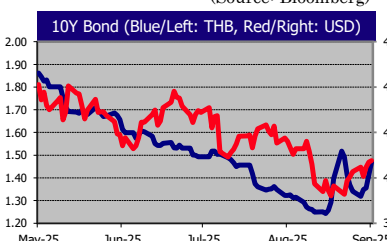
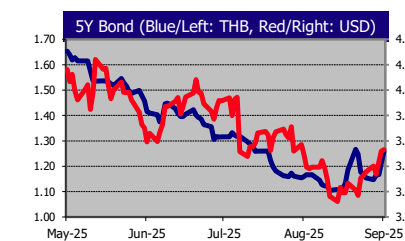
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,278.74	-9.52
NIKKEI (JP)	45,354.99	-399.94
DOW (US)	46,247.29	299.97
S&P500 (US)	6,643.70	38.98
SHCOMP (CN)	3,828.11	-25.20
DAX(GER)	23,739.47	204.64

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(914)	-1754.9
Bond net flow	953	3138.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

26日(金)のドルパーツは32.20パーツ台前半で取引を開始。アジア時間は海外時間に米8月PCEデフレーターを控え、欧州時間まで同水準で方向感なく推移した。その後はNY時間朝方に発表された米8月コアPCEデフレーターが市場予想に一致したことを受け、反応は限定的。続いて発表された米9月ミシガン大学消費者マインド指数が予想を下回ったことを受け、米金利の低下とともにドル売りとなり、一時32.10パーツ台後半まで下落。午後は週末を控え、32.20パーツ台前半での動意に乏しい推移が続き、そのままの水準で取引終了。

●ドル円その他

26日(金)アジア時間のドル円は149円後半で取引開始。朝方9月東京都区部CPIの弱含みなどから円が売られ、一時前日高値を上抜けた。しかしその後は、米指標発表を控え勢いは続かず、149円台後半で方向感なく推移した。欧州時間に入ると、引き続き149円台後半での推移が続き、そのままの水準でNY時間に渡った。米指標が予想を下回ると、米金利の低下にともなって149円台前半まで下落。午後は週末を控え149円台半ばでの動意に乏しい推移が続き、同水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

先週は米経済指標の強い結果を受け、後半にドルパーツは2週間ぶりの水準を回復し、ドル円はおおよそ2ヶ月ぶりの水準となる150円手前まで上昇したが、今週は再び米国主導のドル安方向への動きに留意が必要だ。米国連邦議会では、足元の30日(火)の期限を前に、次年度歳出法案が成立するまでのつなぎ予算審議が難航している。上院で法案が可決されず政府閉鎖となった場合は、リスクオフによる金利低下やドル売りが想定される。また、3日(金)には米8月雇用統計の結果公表を控えているが、政府閉鎖が長引けば各種指標の公表が遅れ、市場の不透明感が増し、金利や為替のボラティリティが高まる可能性がある。対ドルでのリスクは前述の通りだが、タイに目を向けると、10月1日(火)から2日(水)にかけてアヌティン新政権の政策発表については先週概要が発表されているが、一方日本で4日(土)に予定される自民党総裁選投票についてはヘッドラインに振られる展開が続く。当日にかけて予想外のヘッドラインが出た場合は、為替が急激に反応する可能性もあるため、引き続きタイ新政権からの発表・自民党総裁選関連の報道には注視が必要だ。総じて、今週は各国で政治イベントを多く控えており、政治リスクについては予想外の内容が出る可能性についても、その場合の市場の反応も予測が難しいが、ヘッジが可能な為替リスクについては先手を打ってヘッジしておくことをおすすめしたい。(岡崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.